

事業番号	116
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	高齢者能力活用推進事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	長寿介護課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	長寿福祉係							
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		1 高齢者の地域活動を支援する									
		副目的														
	予算区分	款	3		項	2		目	1		大	4		中	1	
	根拠法令・個別計画	高齢者能力活用推進事業費補助金交付要綱														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める経費の内訳(割合)	直接実施・運営	1 %		委託	0 %		助成	99 %							
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	定年退職後等において、高齢者が臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係わる就業を通じて、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図る。														
	内容 (手段)	<p>シルバー人材センターにおいて、60歳以上の就業希望の方をシルバー人材センターの会員として登録し、同センターが就業機会として確保した仕事をその会員に対して斡旋、若しくは派遣を行った。 (社)小牧市シルバー人材センターに対して、高齢者能力活用推進事業費補助金(1,360万円)を運営費等として助成した。 シルバー人材センター年会費(1人当たり)1,000円/年</p> <p>【直接経費の主な内訳】 高齢者能力活用推進補事業助金 32,000千円</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	50,583	13,650	32,050	32,050	
		正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.05	0.05
			人件費	千円	265	265	265	265
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	50,848	13,915	32,315	32,315	
	対前年比	%		27.3	232.2	100.0		
財源	一般財源	千円	50,848	13,915	32,315	32,315		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	シルバー人材センター会員数	人	目標		750	780	810
実績				703	749	642	
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	年間就業延日人数	人	目標		—	—	—
実績				71,857	75,488	72,779	
就業率	%	目標		100	100	100	100
		実績		85	87	74	

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	シルバー人材センター会員の年間就業延人数と就業率は、ともに就業形態の適正を図るべく請負事業と派遣事業の明確な区分を行ったこと、また、大口の派遣事業が3年の経過によって終了することなどの理由から、減少する結果となった。
	事業実施における課題等	現在の厳しい経済状況の影響から会員登録数に対し、就業機会が少ない。シルバー人材センターの剰余金を適正な範囲内にするために補助金の見直しを進める必要がある。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	高齢者の雇用の安定等に関する法律によりシルバー人材センターが法制化されており、今後の高齢社会における生きがい対策等に必要性があることから、シルバー人材センターの運営に係る経費を補助するものであり、補助を無くせば、社会参加を希望する高齢者の就業機会を失うとともに、運営そのものに支障をきたすこととなる。	
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	今後の高齢社会において、高齢者の生きがい対策等として必要性があるため。	
	改善案等	シルバー人材センターにおいて、資金計画の見直しを図り、経費節減を図るとともに、雇用創出のために新規事業の開拓を行う。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。